

会員同士の「絆」がきずな強くなりました

野菜部会 部長
安部 玲子さん(前田)

直売所(グリーンハウス)で10年のキャリア。当時からの会員8人と「たけのこ館」で頑張っています。

昨年から始めたので、まだまだ慣れないことが多いです。会員の皆さんの農作物は、露地物が多いので、昨年は、収穫時期が重なってしまい、一度に同じ物が店頭にかくさん出てしまいました。それを踏まえて、今年は、他の人よりも早く出荷するためにビニールハウスで育てている人もいます。

組んでいきたいと思っています。大根やセリなどを乾燥させ販売し、いつでも皆さんの食卓に届けられればいいなあと思っています。

この直売所を始めて、他の人たちが意外な物を作っていることを知りました。「あー、この人がこれを作っていたんだ」と初めて知ったこともあります。

自分で丹精込めて作物を作って、それ



を店頭に並べ、消費者の皆さんに喜んでもらえることや、販売した代金を手にすることは大きな喜びです。それ以上に、情報交換や店番、共同作業などで、みんなとコミュニケーションを図れることがとっても楽しいです。間違いなく私たちは会員同士の絆が深まっていくのを感じます。私はこの「たけのこ館」は、私たち農家の女性たちにとって、非常に有益なものだと思っています。

これからも、皆さんに安心して食べていただける野菜や加工品を提供していくとともに、新しい加工品作りにチャレンジしていきたいと思っています。慣れないながらも、お店では精一杯の笑顔で対応したいと思います。

「おらほの産直に来てたんせ！」



◀ 人気の切り花。店頭で並ぶとすぐに売り切れてしまう日もあるとか。



◀ 地場産品が所狭しと並ぶ店内。会員が交代制で店番をし、販売品にも気を配ります。

